

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方分権の姿を提示し、地方自治を推進されたい。 	<p>地方分権への対応につきましては、国が策定した地方分権改革推進計画、国会に提出している「地域主権改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案」(一括法案)及び「国と地方の協議の場に関する法律案」並びに平成22年6月に策定した地域主権戦略大綱に基づく各施策の内容を踏まえ、適切に対処してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡ナンバーの設置に向けた働きかけをされたい。 	<p>盛岡ナンバーの導入について、平成19年度の市民意識調査では「賛成」が42.9%、「反対」が7.2%、「どちらでもよい」が37.3%で、「賛成」が「反対」を大きく上回っております。国においては、先行地域での普及状況や効果を検証した上で、継続実施を検討するとのことではありますが、盛岡ナンバーの導入は、地域振興や観光振興などに有効と考えておりますので、引き続き導入に向けて検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者制度やNPO委託の検証をされたい、特に従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい 	<p>指定管理者制度導入施設における管理運営の状況については、公の施設の設置者である市による定期的な巡回点検や確認、行政評価システムによる管理運営の評価、指定管理者による利用者意見の聴取とそれへの対応、事業報告書の提出等により評価・検証を行っております。また、公正かつ客観的視点による評価を行うため、平成19年度及び20年度において第三者による評価を実施したところであり、概ね良好の評価結果となったところであります。</p> <p>また、指定管理者制度により管理されている施設で働く職員の労働条件については、審査項目として「適正な労働状況の確保」を設け選定を行っておりますし、定期的に賃金や労働時間等の労働条件について調査を行うなど、その把握に努めているところであります。</p> <p>市としては、これらの取組みを踏まえ、指定管理者と協働しながら、公の施設の管理・運営等の改善、利用者へのサービス向上に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室行政経営課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者の意欲的な試みに関して積極的に予算対応すること（予算に上限をつけることで事業への意欲をそがないようにすること） 	<p>指定管理料については、住民サービスの向上や管理運営の効率化の観点から、従来の直営管理・委託管理にかかる経費の積算を基に、募集の段階で指定管理料の上限額をあらかじめ示し、その範囲内で応募者が創意工夫を活かして管理運営を行うこととしておりますことから、今後も同様に進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室行政経営課）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 包括外部監査の指摘事項の実施および実施状況を確認されたい 	<p>市は、「包括外部監査契約に基づく監査の結果に関する報告等に対する処理方針」に基づき、包括外部監査人から監査報告等の送付を受けた場合には、当該指摘事項、意見等に対し必要な措置計画を定め、その内容を公表することとしており、市議会全員協議会において報告しております。また、指摘事項については、措置計画に基づき所管において対応しておりますが、措置を講じたときは、地方自治法の規定により、速やかにその内容を監査委員に通知するとともに、監査委員はこれを公表しております。なお、措置状況の公表は原則半年毎に実施しており、併せて未措置事項の進行状況も管理しております。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室行政経営課）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設アセットマネジメントの実施による将来負担を算定されたい 	<p>アセットマネジメントについては、盛岡市自治体経営の指針及び実施計画に掲げているとおり、まちづくり研究所における公共施設の維持管理の手法等についての研究を踏まえ全庁的な施設管理方針を策定することとしており、将来負担については、この方針を基にアセットマネジメントを推進する中で算定してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室行政経営課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 市庁舎に充実した総合受付を設置された 	<p>市庁舎の総合受付につきましては、現在、本庁舎1階に窓口案内所を設置し、専任の窓口案内員（非常勤）2人と広聴係3人の職員体制により次の業務を行っています。（平成21年度案内実績 44,260件）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 庁舎案内や各課の業務の紹介 ② 苦情の受付や相談 ③ 市内観光案内 ④ 他官庁・他機関の案内 <p>市民からは広聴業務も含めた幅広い分野の問い合わせがあり、市民の多様なニーズに的確に対応することが求められています。</p> <p>そのため、当課では窓口案内所が市民に親しまれ、多様な相談に適切に応じられるよう、より一層職員の市政に関する研修と接遇マナーの徹底に努めてまいりますので、御理解を賜りたいと存じます。</p> <p>また、全庁的には、窓口業務を持つ課等で組織する窓口サービス向上対策委員会を中心に、窓口業務の情報の共有化や接遇の向上に取り組み、窓口案内の充実に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室広聴広報課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【都市整備部】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ また、自由ゾーンに保育園の設置，パークゴルフ場や野外ステージの設置をしていただきたい。 ・ 周辺の旧競馬場走路に沿って桜植樹をすすめ，将来的にサクラ名所の地としていただきたい。 	<p>旧盛岡競馬場跡地の自由広場ゾーンにつきましては，他のゾーンとの調整を図りながら，地元ワーキンググループで検討された内容をいかして，基本構想の策定を進めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課）</p> <p>平成11年に策定しました旧盛岡競馬場跡地の「跡地利用計画」の基本方針を踏まえ，地域の皆様のご意見を頂戴しながら，各ゾーンの整備を進めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市庁舎建設積立基金の来年度からの計画的な積み増しを図りたい <p>【総務部】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市職員給与の3%程度の引き下げ及び諸手当の見直し <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市独自の緊急雇用対策としてワークシェアリングを実施されたい。財源として正規職員の給与を5%カットし財源にあてられたい <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市防災、犯罪防止等の対策を講じられたい 	<p>市庁舎整備については、多額の経費を要することから、財源を確保するための基金を造成したいと考えております。</p> <p>なお、積立する額や期間につきましては、現在検討しているところであります。 (総務部管財課)</p> <p>職員の給与につきましては、地方公務員法の規定により、生計費並びに国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与その他の事情を考慮して定められなければならないこととされておりますことから、こうした地方公務員法の給与決定の原則に基づいて、適正に定めてまいりたいと存じます。 (総務部職員課)</p> <p>市におきましては、緊急雇用創出事業の活用による臨時職員の雇用などを継続実施し雇用の創出に努めているとともに、業務の必要性に応じた様々な任用形態の採用を行っております。なお、職員給与については、地方公務員法の給与決定の原則に基づいて、適正に定めてまいりたいと存じます (総務部職員課)</p> <p>都市防災については、地震、大火災及び集中豪雨対策が重点的な課題としてあげられます。このため、災害への対策については、盛岡市地域防災計画により災害予防、災害応急対策及び災害復旧・復興についての計画を定め、対応することとしているほか、消防車両の更新や、消防屯所・庁舎の新築、防火水槽の設置など計画的に消防施設の充実強化を図り、防災基盤の整備を行っているとともに、警戒避難のためのハザードマップ等により被害の軽減に資する取り組みをしているところであります。これらの取り組みと併せて、安全な市民生活を守るためには、防災面に配慮した都市基盤作りが大切でありますことから、盛岡市地域防災計画で定める災害予防編「都市防災計画」や盛岡市都市計画マスター</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧玉山支所消防屯所へ和室休憩室を整備し、日戸地区防災拠点とされたい 	<p>プランの全体構想で定める「まちづくりの基本方針」に基づき、市街地の不燃化や公園・道路等の防災空間の確保、盛岡市耐震改修促進計画による建築物の耐震化など、安全性の確保により、災害に強い都市防災機能の強化に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: center;">* 犯罪防止対策に関しては、市民部で回答</p> <p style="text-align: right;">(総務部消防防災課)</p> <p>市消防団第24分団2部日戸の現在の消防屯所は、昭和53年建築の建物で、約40㎡の車庫と約30㎡の休憩室が備えられているところではありますが、老朽化も懸念されることから、市内の他の消防屯所等の状況を踏まえながら、計画的に進めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(総務部消防防災課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひきつづき障がい者の法定雇用率を達成されたい 	<p>市役所における障がい者の法定雇用率につきましては、平成21年度以降、本市における法定必要人員を満たしているところです。今後におきましても、身体障がい者を対象とした特別枠の採用試験の実施や「障がい者の非常勤職員名簿登録制度」を活用した非常勤職員の任用により、障がい者の方々の雇用の場の確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防災隊の結成率の向上を図られたい 	<p>大規模な災害に対応するためには、市民一人ひとりが的確に活動できることが重要であり、現在、市民協働の防災体制づくりを目指して、町内会やコミュニティーを中心とした「自主防災組織」の設立を支援し、組織率が65.3%まで上がってきておりますが、今後も防災訓練や出前講座の充実を図るなど、機会をとらえ、盛岡市町内会連合会及び玉山区自治会連絡協議会と連携して、自主防災組織の結成促進に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部消防防災課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経費削減のために、マイクロソフトオフィスの更新をやめ、オープンオフィスの利用を行うこと 	<p>平成22年10月にグループウェアの更新を行いました。新たなグループウェアシステムはマイクロソフトオフィスの利用を前提としたシステムであることから、現時点ではオープンオフィスの導入は難しいと考えておりますが、今後、他の自治体の動向なども注視しながら、オープンオフィスについて研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部情報企画室）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市職員のスキルアップのための研修の一環として有効な視察を行う為の予算確保をしていただきたい 	<p>効率的な組織体制の中で効果的な住民サービスを提供していくために、先進各都市の事例を学び職員の能力向上を図ることは大変有意義なことと考えております。現在も担当課において新たな施策等に対応するための先進事例調査を行っておりますほか、全庁的な公募による行政テーマ別の視察研修などを実施しているところであり、今後におきましても必要に応じ、可能な限り実施してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（総務部職員課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・固定資産税の全家屋調査を5年おきで一回りできる体制を整備されたい。</p> <p>【財政部】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・各種基金の早急な積み増しを図られたい。</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・中期的・長期的な財政見通しを策定し、借入金の更なる圧縮に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・岩手競馬の収支および今後の見通しについて情報公開を徹底されたい。</p>	<p>固定資産税の全家屋調査を5年で一巡する体制として、航空写真の活用による調査効率の改善、固定資産評価補助員（家屋調査担当14名）による実地調査、及び臨時補助員の任用により、概ね5年間で全戸調査を一巡出来る計画で業務を進めています。 （財政部資産税課）</p> <p>安定した財政運営のため、各種基金については目的に応じ有効に活用してまいりたいと存じますが、厳しい財政状況が続いており残高が十分とは言えない基金がございますことから、財政状況を勘案しながら積み立てを行ってまいりたいと存じます。 （財政部財政課）</p> <p>中期財政見通しについて、平成23年度から平成27年度までの計画を本年度策定する予定でございます。 また、第一次及び第二次盛岡市行財政構造改革の方針及び実施計画により市債残高の縮減に努めてまいりましたし、今後におきましても引き続き財政規律に則り、健全な財政運営に努めてまいります。 （財政部財政課）</p> <p>岩手競馬におきましては、これ以上の赤字を生じさせないために、「存廃基準」を設定し運営を行ってきているところですが、収支の見直しが必要となった場合、構成団体や競馬組合、競馬関係者から構成される『運営協議会』において、公開を原則として調整を行っているところであります。 また、市としても定例会ごとに開催している全員協議会におきまして、発売額の状況など最新の情報をお知らせしているところでございます。 今後とも、岩手競馬の収支および今後の見通しなどにつきましては、機会をとらえて情報公開を徹底してまいります。 （岩手県競馬組合経営改善対策事務局）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P1</p> <p>・入札制度における底無し入札を改め、少なくとも設計金額の2分の1以下を失格とする制度を導入されたい。</p>	<p>本市における公共工事の最低制限価格については、昭和62年の建設省建設経済局長通知における「工事請負契約に係る低入札価格調査基準中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデル」に従って、予定価格の10分の7から10分の9の範囲で設定しています。</p> <p>建設関連業務委託については、予定価格の10分の6から10分の8（地質調査業務は3分の2から10分の8.5）の範囲で最低制限価格を設定しています。</p> <p style="text-align: right;">（財政部契約検査課）</p>
<p style="text-align: right;">P1</p> <p>・未収金解消のための強力な施策の実施と収納率の向上を図られたい。市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい。</p>	<p>平成14年9月に「盛岡市市税等収納率向上対策推進本部」を設置し、収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け取り組んでまいりました。</p> <p>平成22年7月に開催した上記本部会議において、①全庁的取組みの推進、②計画的な納付指導対策と滞納整理等に係る具体的な数値目標の設定、③搜索、差押、公売等滞納処分への積極的な取組み、④納付機会の拡大等収納窓口の充実、⑤「岩手県地方税特別滞納整理機構」の活用を22年度の基本方針として決定し、差押強化月間の設定など市税等の自主財源の確保を図るため、滞納整理の厳正化や効率的な収納体制の整備に全庁を挙げて取り組んでおります。</p> <p>平成23年度におきましても、22年度と同様に収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け取り組んでまいります。</p> <p>債権の名寄せにつきましては、賦課担当所管課が徴収までを一元的に行うこととしておりますが、納税課のシステムに限り税外収入の滞納状況を把握可能であり、必要に応じ納税課及び税外歳入担当課が連携して取組み、歳入の確保を図っております。</p> <p style="text-align: right;">（財政部納税課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【総務部】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・都市防災、犯罪防止等の対策を講じられたい</p>	<p>犯罪防止等の対策につきましては、盛岡市防犯活動推進条例に基づき、市民が犯罪の被害に遭わないよう、広報・啓発活動を始めとした対策を進めるほか、市民の安全確保に向けて防犯活動を推進している盛岡市防犯協会の事務局が23年度から当課に移管されることに伴い、今後さらに関係機関との連携を強化しながら防犯対策に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民活動推進課)</p>
<p>【市民部】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・町内会に対する窓口の一本化を図られたい</p>	<p>町内会に対する市の窓口の一本化につきましては、町内会長を始めとする役員の方々の負担軽減の意味から重要であると考えており、町内会長あて文書の発送方法の改善を図るほか、補助金申請窓口の一本化や会議等の調整につきましても検討してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民活動推進課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・町内会への補助金を増額されたい。また各種補助金の下限撤廃など小規模町内会にも配慮されたい</p>	<p>町内会への財政的支援につきましては、新しい地域協働の仕組みづくりの中で検討してまいるほか、公募型協働推進事業につきましては、現在補助割合は事業費の3分の2でございますが、事業費が比較的少額の場合には補助率を拡充するなど、現行制度の見直しを検討しているところでございます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民活動推進課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市民部】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・特定の市民に複数の役職が集中している実態を把握され、市民参加が市民負担となっていないか実態を調査されたい</p>	<p>地域と行政の関係を考えるワークショップ等において、特に町内会長や自治会長に役職が集中し、多忙を極めているとの実態を伺っており、現在取りまとめておりますワークショップの結果を参考にしながら、特に若い方を中心に町内会活動への参加が促進されるよう、取組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民活動推進課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・行政から NPO へ事業委託している活動実績を報告書の提出だけでなくチェックされたい。</p>	<p>業務委託にあたりましては、地方自治法等関係法令等に従い契約、検収及び支払い等を行っておりますことから、NPO に対する業務委託だという理由で特別な扱いをすることは難しいものと存じます。しかしながら、適正に業務が執行されているかにつきましては、委託期間中でも随時状況を聴取するなど、十分配慮してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民活動推進課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・自転車の安全走行に関する指導を強化されたい。特に車道の左側走行と夜間ライト点灯を指導すること。その旨を国や県関係機関にも実施するよう要請されたい。</p>	<p>自転車の安全利用につきましては、「盛岡市自転車の安全と利用促進に関する計画」におきまして、“盛岡マナー”として、自転車は車両であることと、車道を走るときは左側走行、歩道を通行する場合も左側の歩道を走行するよう呼び掛けているところであり、小・中学校などで行われる交通安全教室におきましても、自転車の安全な乗り方、交通ルールの遵守、交通マナーの実践についても指導しているところでございます。</p> <p>今後とも関係機関と連携を図りながら、公務員も率先して自転車の安全利用に努めるよう働きかけてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民活動推進課)</p>
<p>・市民活動助成金等のまとめと広報をされたい</p>	<p>各種活動助成金につきましては、市内のNPO、町内会、企業の情報交換・交流を目的に活動しております、もりおかNPO連絡協議会が開設・運営するブログやメールニュースで情報提供しておりますほか、昨年10月にプラザおでつて内に開設いたしましたもりおか市民活動支援室におきましても、ホームページ等で情報を発信しており、今後とも広報に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民活動推進課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市民部】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DV相談員の増員に努められたい ・ 母子・父子家庭の就労対策を行うこと。 	<p>DV相談員の増員につきましては、平成21年4月に策定した「盛岡市配偶者暴力防止対策推進計画」に基づき、DV相談支援センターを設置し、基金を活用して1名増員しております。今後ともこの計画に基づき、相談の状況等を見極めながら、人員確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市民部男女参画国際課）</p> <p>母子家庭の就労対策につきましては、もりおか女性センターにおいて『働きたいシングルマザーのためのチャレンジ応援フェア』や『就労をめざすシングルマザー応援パソコン基礎講座』などシングルマザーの就業を促進する事業、『女性のための起業講座』を実施しております。</p> <p>また、児童福祉課においては、就職に有利な資格を取得できるよう母子家庭自立支援教育訓練給付金支給事業のほか、修業中に一定の生活資金を支給する母子家庭高等技能訓練促進費支給事業や、公共職業安定所と連携して、就職等のサポートを行う母子自立支援プログラム策定事業を引き続き進めてまいります。</p> <p>父子家庭の就労対策につきましては、保育所における優先入所に加え、仕事等により家庭での育児が一時的に困難になった場合に児童養護施設等で児童の養育を行う子育て短期支援事業を引き続き進めてまいります。</p> <p>さらに、盛岡公共職業安定所や関係機関と連携し就労促進を図るとともに、各事業所に育児・介護休業法等周知するなど、適正に運用されるよう啓蒙・啓発に努めております。</p> <p>今後とも、関係機関との連携を図りながら、さらに母子・父子家庭に配慮した就労支援を推進してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市民部男女参画国際課、保健福祉部児童福祉課、商工観光部企業立地雇用課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【保健福祉部】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・乳幼児医療補助の現物支給</p>	<p>患者の窓口負担の軽減や市町村における事務処理の簡素化・効率化などの観点からも現物給付方式が望ましいものであります。しかし、現物給付を実施した場合、国民健康保険療養費等国庫負担金が減額されるというペナルティがあり、国保財政に大きな影響を及ぼすことから、やむを得ず償還払い方式とされているところであります。</p> <p>また、この事業は岩手県から補助を受けて実施している事業で、県医師会等関係団体や国保連と連携した県独自の償還払いシステムを構築しており、当市や国保連のシステム改修に多額の経費を要する等の課題がありますことから、当市が独自に現物給付を行うことは現時点で難しいものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（市民部医療給付課）</p>
<p>【建設部】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・改正道交法に沿った運転指導を徹底されたい、特に県警に要望されたい</p>	<p>後部座席のシートベルト義務化、飲酒運転などの悪質・危険な違反に対する行政処分の強化など、道路交通法が改正される度に、ドライバーに対しては一層の安全運転が求められてきております。</p> <p>当市におきましては、季節ごとの全国交通安全運動及び交通事故防止県民運動など、警察や交通安全協会等と連携を図りながら、交通事故防止のための啓発活動を続けてきております。</p> <p>また、毎月1日を「交通安全の日」、8日を「自転車安全指導の日」、17日を「シルバー交通安全指導の日」と定め、警察官、交通指導員等と一緒に、通勤・通学の時間帯におきまして街頭指導を行い、安全運転指導に努めてきているところでございます。</p> <p>警察に対し悪質運転者の取締り強化を要請するとともに、警察や関係団体との連携を密にし、交通安全対策を進めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部市民活動推進課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・旧競馬場跡地の環境ゾーンに子どもたちが環境問題（ごみ問題や野鳥観察など）を学べる施設を建設していただきたい。また、また自由ゾーンに保育園の設置、パークゴルフ場や野外ステージの設置をしていただきたい。</p>	<p>環境ゾーンにつきまして、現在、野鳥観察所のある自然の生態を観察できるエリア、太陽光等の再生可能エネルギーを活用したエリア、堆肥の活用等による植物(草花)の循環エリアを設ける内容として、地域の皆様と意見交換しながら計画整備案を作成してきたところであります。環境ゾーンでは、市民の皆様が環境について野外で体験学習できる場としての整備を考えており、テーブル、ベンチなどを備えた東屋を設置する予定としております。</p> <p style="text-align: right;">（環境部廃棄物対策課）</p>
<p>【環境部】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・生ゴミ回収と再利用のプランを検討されたい。</p>	<p>生ごみなどの有機系資源の活用は、循環型社会の形成のうえで大切なことと考えており、他市の事例やさまざまな技術開発について情報収集をしながら、調査・研究しているところであります。</p> <p>大型生ごみ処理機による堆肥化につきましては、中野地区で実施しており、平成21年度から利用者が共同で菜園を借り、堆肥を活用した作物を作る地域循環の取組を実施しております。引き続き、利用者を拡大させるため啓発に努めてまいります。今後につきましては、まとまった世帯数があり、処理機設置場所までの距離が短い集合住宅における試験的な設置について検討してまいります。</p> <p>また、生ごみの堆肥化を家庭で手軽に取組めるダンボールコンポストについて、イベントにおけるモニター募集を通し、購入及び利用方法を紹介しながら懇談会等においても利用を働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部資源循環推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・資源再利用を促進するためにストックヤード設置の補助の件数と補助率の強化を図られたい。</p>	<p>ストックヤードの整備は、資源再利用の促進のために非常に重要なことと考えますことから、平成21年度から補助額の上限を7万円から10万円に引き上げており、補助件数は、前々年度7件、前年度10件から平成22年度は21件となる見込みです。今後も予算確保に努めながら、さらにストックヤードの整備を促進してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部資源循環推進課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・歩きたばこ禁止条例の施行を図られたい。</p>	<p>ポイ捨ての原因となる歩きたばこにつきましては、中心市街地などの商店街から、その対策として、まずは喫煙マナー向上のための効果的な啓発の取り組みを強化してほしいとのお話をいただきましたことから、新たな取り組みとして、通行者の多い大通りなど5つの交差点の歩道に、ポイ捨て禁止のシールを貼り啓発を図ったところがございます。シールにつきましては、一定の効果が認められたことから、貼る箇所を拡大するとともに今後も、市民団体等の環境美化活動との連携、職員によるクリーンアップ活動の際の市民への呼びかけなどにより、条例制定によらず、マナー向上に向けた啓発活動を強化してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（環境部廃棄物対策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・地球温暖化防止のための実行ある施策を実施されたい。</p>	<p>地球温暖化対策の推進に関する法律により、中核市においては地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）の策定が義務化されたことから、市民、事業者、関係団体等で構成する盛岡市地球温暖化対策地方公共団体実行計画協議会における議論を踏まえ、実行計画の策定を進めているところです。平成23年度からは、この計画に基づき、市の率先行動、環境教育の充実、市民・事業者が行動していただくための市からの支援など、計画に基づいた施策の展開を図ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・地中熱利用は盛岡で有望な冷暖房システムである。利用が促進するよう助成制度を策定されたい。</p>	<p>地球温暖化対策については、太陽光発電システムの導入、住宅・建物の高断熱化、高効率給湯器の導入などがあげられ、地中熱利用はその一つであります。導入における効果や経費等を比較検討してまいりたいと存じます。</p> <p>（環境部環境企画課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市民部】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 母子・父子家庭の就労対策を行うこと。 	<p>母子家庭の就労対策につきましては、もりおか女性センターにおいて『働きたいシングルマザーのためのチャレンジ応援フェア』や『就労をめざすシングルマザー応援パソコン基礎講座』などシングルマザーの就業を促進する事業、『女性のための起業講座』を実施しております。</p> <p>また、児童福祉課においては、就職に有利な資格を取得できるよう母子家庭自立支援教育訓練給付金支給事業のほか、修業中に一定の生活資金を支給する母子家庭高等技能訓練促進費支給事業や、公共職業安定所と連携して、就職等のサポートを行う母子自立支援プログラム策定事業を引き続き進めてまいります。</p> <p>父子家庭の就労対策につきましては、保育所における優先入所に加え、仕事等により家庭での育児が一時的に困難になった場合に児童養護施設等で児童の養育を行う子育て短期支援事業を引き続き進めてまいります。</p> <p>さらに、盛岡公共職業安定所や関係機関と連携し就労促進を図るとともに、各事業所に育児・介護休業法等周知するなど、適正に運用されるよう啓蒙・啓発に努めております。</p> <p>今後とも、関係機関との連携を図りながら、さらに母子・父子家庭に配慮した就労支援を推進してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市民部男女参画国際課、保健福祉部児童福祉課、商工観光部企業立地雇用課）</p>
<p>【保健福祉部】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 待機児童の解消を図りたい。 	<p>市では、認可保育所の定員につきましては、これまで平成15年度から22年度の8年間で、1,081名の増員を図ってきたところであり、来年度も、新たに認可保育所が2施設、認定こども園幼保連携型保育所が1施設開設される予定であり、このことにより159人の定員増が図られることとなります。</p> <p>このほかにも、入所定員の弾力化等を行いながら、今後におきましても、待機児童の状況を見ながら、積極的に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 児童福祉課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人等の障がい福祉施設に対して、公平に市有地を貸与すること。 	<p>これまで市内の地域活動支援センター等から市の土地の借用について要望されており、未利用市有地などの情報を提供し、貸与しているケースと、ご要望に沿うまでには至っていないケースもありますが、今後とも、情報の提供に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部 障がい福祉課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健所の夜間診療における複数の医師確保および薬剤師、看護師確保や待機のための予算措置を講じていただきたい。 	<p>夜間急患診療所は、内科医師1名、小児科医師1名、薬剤師1名、看護師2名(土日祝日は3名)、事務員2名の体制で診療を行っております。</p> <p>不測の事態の発生や患者数の大幅な増加が見込まれるなど診療体制の強化が必要であると判断した場合には、盛岡市医師会など関係団体の協力を得ながら、臨機に柔軟な対応をとってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部保健所 企画総務課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいを持つ幼児・児童・生徒が同じ内容で生活できるよう措置してほしい。 	<p>「盛岡市障がい者福祉計画」では、「教育・療育の充実」として位置づけ、障がいのない人や様々な障がいのある人々について、学校教育、地域活動、生涯学習を通してその特性をお互いに理解することとし、さらに、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、高機能自閉症 など従来の障がいの定義では捉えられない児童・生徒についても、障がい児と同様の相談・支援等が必要であり、研究機関をはじめ教育・保健・福祉・医療等各機関が連携し、専門的な見地からの研究・検討を行いながら対応していくこととしております。</p> <p>また、国においては、平成22年6月29日に閣議決定された「障がい者制度改革のための基本的な方向について」に沿って、文部科学省の「中央教育審議会初等中等教育分科会」に「特別支援教育の在り方に関する特別委員会」が設置され、インクルーシブ教育システム構築の理念を踏まえた特別支援教育について検討が進められておりますので、今後の動向を注視してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部 障がい福祉課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校に通う障がい児の放課後を保障すること。 	<p>放課後の児童デイサービス事業は、平成20年度までの経過措置であったものが、平成21年度以降も継続実施されており、平成22年12月10日の「障害者自立支援法」等の改正においては、満20歳まで利用できる特例が認められ実施されているとともに、「児童福祉法」におけるサービスとして「放課後等デイサービス」が創設され、平成24年4月1日から移行することとなっておりますので、適切な実施に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 障がい福祉課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援を更に底上げされたい、子育てボランティアの助成を強化し、各種資格取得の支援策を拡充されたい。 	<p>子育て支援につきましては、重要な施策であると認識しており、平成22年度には保育所保育料の一層の軽減やつどいの広場の増設、放課後児童健全育成事業、病児・病後児保育事業などの拡充を通じて、子育てと仕事の両立に向けた環境づくりに努めております。</p> <p>子育てボランティアへの助成につきましては、子育てサークルに対して県の助成制度の周知を図っているほか、研修会の開催等についての情報提供を行い支援しているところです。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 児童福祉課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ファミリーサポートセンターへの助成を強化し、都南地区に拠点を設置されたい。 	<p>平成21年度からファミリーサポートセンター事業の委託料を増額し、従来の預かりに加え、病児・病後児や緊急時の預かりを実施しており、継続して取り組んでまいります。</p> <p>ファミリーサポートセンター事業は、市内全域の児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡・調整を行うことから、センター1か所で事業の展開が可能であると考えており、国の制度においても、本部の設置は各市町村1か所となっているところです。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 児童福祉課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共働き家庭だけを対象とせず、どの子ども利 	<p>保育所の利用につきましては、現在は保育に欠ける児童が対象となっておりますが、</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>用できる施設とシステムを作られたい。</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市独自の自立支援協議会を作っていただきたい。 <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まだ介護が必要でない一人暮らしの高齢者もグループホームで生活ができるような制度の新設を国に働きかけられたい。 <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護施設の増設，定員増を前倒しで進められたい。 	<p>国において検討している「子ども・子育て新システム」では，すべての子どもを対象とすることが示されており，検討状況を今後とも注視してまいります。なお，児童館・児童センターは，幼児や小・中学生などすべての児童が利用できる施設であり，現在38館を設置・運営しているところです。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 児童福祉課）</p> <p>障害者自立支援協議会は，国の指針に基づき，市町村ごと若しくは複数市町村による共同実施も可能となっておりますことから，本市では，相談支援事業が「障害者自立支援法」施行前から広域的に実施されていたことや，社会資源不足による市町村連携の観点から，盛岡広域圏内8市町村で平成18年9月に共同で設置したところです。</p> <p>協議会の運営につきましては，相談支援事業を中心に順調に推移しておりますが，地域事情が異なることによる課題や，今回の「障害者自立支援法」の改正により，自立支援協議会が正式に法に位置づけられ，相談支援事業の見直しも行われることから，協議会において今後のあり方を課題として協議を進めているところです。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 障がい福祉課）</p> <p>介護認定を受けていない高齢者が入居できる施設としては，軽費老人ホームや有料老人ホーム等があります。</p> <p>介護が必要ではないが，一人暮らしに不安を感じているという高齢者から相談があった場合には，軽費老人ホームなどの入所方法，料金などについて情報提供しているところであり，今後も引き続き高齢者の支援に努めてまいります。</p> <p>また，ご要望にありますような，介護が必要でない方を対象とするグループホーム制度の新設につきましては，国への要望は考えていないところでありますので，ご理解をいただきたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 介護高齢福祉課）</p> <p>第4期介護保険事業計画に基づき，グループホームや特別養護老人ホームの施設整備を進めているところでありますが，平成22年3月末の施設入所待機者が1,245人である</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉事業者に対し、市有地の積極的な貸出を行っていただきたい。 	<p>状況を勘案し、定員29人以下の小規模な特別養護老人ホーム1施設29床及び認知症対応型グループホーム2施設27床について、県からの補助金を活用した上乗せ整備を行うこととしたところであります。</p> <p>平成24年度から始まる第5期介護保険事業計画期間中の施設整備については、事業計画策定の中で検討することとしており、施設入所待機者の推移を注視するとともに、施設整備による介護給付費への影響を勘案しながら、保険料とのバランスに配慮して決定することとしております。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 介護高齢福祉課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障がい者対策が置き去りにされている。積極的な対策を講じられたい。 	<p>市有地の積極的な貸出につきましては、福祉事業の内容やその状況をお聞きしながら、可能なものについて、市有地の貸付を行うこととしており、今後とも情報の提供に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部 地域福祉課）</p> <p>障がい福祉サービスの面では、「障害者自立支援法」において、身体障がい、知的障がい、精神障がいの3障がいに係る制度は一元化されておりますので、サービスを利用される場合に制度的な差はないものと存じますが、引き続き必要なサービスが受けられ、希望する方の地域生活への移行が進むよう制度に則り対応してまいりたいと存じます。</p> <p>また、法定の福祉サービス以外では、市の単独事業である「福祉タクシー助成事業」において、平成20年度から「精神障害者保健福祉手帳」1級の方を対象といたしましたほか、精神障がいの方が作業所に公共交通機関を利用して通う場合の交通費の一部助成を行っております。</p> <p>なお、精神障がい者が対象となっていない公共交通運賃等の割引制度につきましては、全国市長会では、関係機関に要請するよう国へ要望しているところであり、県においては、北海道・東北7県保健福祉主管部長会議として国に要望しているほか、岩手県バス協会と具体化に向けて協議してきた経緯もあり引き続き申し入れを検討していると伺っております。</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ N P Oと連携し、社会的引きこもりに対する施策の実施を図られたい。 	<p style="text-align: right;">(保健福祉部 障がい福祉課)</p> <p>引きこもり者やその家族に対する支援として、保健師による随時の相談を行っており、必要に応じて、家庭訪問や精神科医師による相談を実施しているところであります。</p> <p>なお、これらの相談事業について、ホームページや広報等により周知しているところであります。</p> <p>また、引きこもり者を抱えた家族が、引きこもりに対する理解を深め適切な対応ができるよう、県保健所との共催による家族教室も開催しているところでありますが、開催方法や開催時期等について、参加者の意見を下に工夫してまいりたいと考えております。</p> <p>今後とも関係機関との連携を図りながら、「引きこもり」に対する事業の充実に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部保健所 保健予防課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認可外の深夜保育施設について市の支援策を講じていただきたい。 	<p>現在の当市の財政状況におきましては、認可外保育施設に対する助成は難しいものと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>なお、深夜を含めた夜間保育につきましては、ニーズがあることは承知しておりますことから、平成21年度及び平成22年度に、社会福祉審議会児童福祉専門分科会等において意見をお聴きしながら、検討しているところであります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部 児童福祉課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガン対策の促進と在宅患者への施策を実施すること。特に市民に対して緩和医療への理解を進め、必要になった場合、医師に遠慮することなく緩和医療を施してもらえるようにすること。 	<p>従来から、市民の生活習慣病の予防、健康づくりのために各種がん検診を実施しているところでありますが、平成18年のがん対策基本法の制定、平成20年の岩手県がん対策推進計画の策定に伴い、市においても、関係機関とともに市民への啓発や健康づくりサポーターでもある保健推進員の活動に力を入れ、受診率向上に向けて取り組んでまいりました。</p> <p>また、21年度からは、無料クーポン券を配布して「女性特有のがん検診」事業も実施</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子宮けいガンワクチンやヒブワクチンにおける助成を拡充して頂きたい。 	<p>してきたところであり，発症を予防する一次予防に力点を置き，健康相談や健康教育も実施しているところでもあります。</p> <p>在宅患者の施策につきましては，県が，在宅医療を担うかかりつけ医等の医療機関を中心として，訪問看護ステーション，かかりつけ薬局，介護サービス等との地域医療連携体制の構築を図り，さらには，急性期病院とかかりつけ医等の双方向の切れ目のない医療の提供を目指すこととしておりますことから，市といたしましても県や関係機関と連携して取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>緩和ケアにつきましては，国において，がん対策基本法及びがん対策推進基本計画の中で，がん診療に携わる医師等への緩和ケアの研修の推進，がん診療連携拠点病院を中心とした緩和ケアチーム・緩和ケア病棟，在宅療養支援診療所等による地域医療連携体制の構築，がんによる苦痛の軽減を図るために緩和ケアの理解が進むよう普及啓発を推進すること等が，取り組むべき施策とされているところでもあります。</p> <p>県においては，県がん対策推進計画及び県保健福祉計画の中で，国の計画等に基づく各施策を，県，市町村，県民，医療機関，大学，検診機関，関係団体等が一体的な取り組みにより推進することとしており，今後とも連携を図りながら緩和ケアについての普及啓発等に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また，緩和ケアの充実に向けて，がん診療に携わる全ての医師を対象として，県緩和ケア医師研修会が平成20年度から計画的に実施されてきているところでもあります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部保健所 健康推進課・企画総務課）</p> <p>国の平成22年度補正予算の成立により，子宮頸がん予防ワクチンを含む3ワクチン（子宮頸がん予防ワクチン，ヒブワクチン，小児用肺炎球菌ワクチン）について，市町村がワクチン接種を実施する場合の接種費用を助成する基金を都道府県に設置することとされたことに伴い，市として国の助成基準に基づき，対象年齢や接種費用について医師会等と調整を図るとともに，財政面も含めて総合的に判断し，早期実施の方向で検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部保健所 保健予防課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市立病院】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単年度収支均衡を図られたい ・ 累積債務の解消のために早期に対策を講じていただきたい ・ 常勤勤務医の確保に努められたい ・ 休診している診療科の再開をして頂きたい ・ 経営改善計画の総括を早期に実施して頂きたい ・ 市内病院と他の医療機関との連携強化を進められたい 	<p>盛岡市立病院経営改善計画の3年目となった平成21年度におきましては、医師の退職等により前年度に比べ患者数は減となったものの、診療単価の向上等により医業収益は増加しております。</p> <p>総収益は、旧病院跡地売却益の皆減により減少したため、純損失は、平成20年度を3千万円上回る1億9千万円となりましたが、経常損失では、1億2千万円の改善がなされており、一定の成果をあげているものと存じております。</p> <p>経営改善計画では、平成22年度までに単年度収支の均衡を目指しておりますことから、「患者中心の医療の推進」、「地域医療連携の推進」、「経営改善の推進」の3つの基本方針に基づき、急性期医療を担う大規模病院との連携のもと、現在の急性期患者に加え、亜急性期患者の受け入れを積極的に行いながら、病院事業管理者のもとで全ての職員が一丸となり、病院経営の健全化に取り組んでまいります。</p> <p>また、平成23年度からの新たな経営改善計画の中で、累積債務の縮小に取り組んでまいります。 (市立病院総務課)</p> <p>市立病院にとって優秀で意欲のある医師を確保することは、医療の質の向上や経営改善を進めるうえでも重要な課題であり、関係機関との情報交換や連携などにより医師確保対策に取り組んでまいります。 (市立病院総務課)</p> <p>現在休診している小児科及び産婦人科につきましては、岩手医科大学の医局におきましても医師が十分に確保されておらず、医師派遣は極めて困難な現状となっておりますことから、ご理解をお願いいたします。 (市立病院総務課)</p> <p>平成23年度からの新たな経営改善計画の検討の中で、これまでの経営改善の取り組みの検証を行い、反映させて参りたいと存じます。 (市立病院総務課)</p> <p>市立病院の基本方針のひとつに「地域医療連携の推進」を掲げているところであり、地域のかかりつけ医や中核病院等の他の医療機関との適切な役割分担と連携により、地域医療の充実に努めてまいります。 (市立病院総務課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【保健福祉部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者雇用を促進する事また離職率についても調査をされたい <p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 150億円の市場の創出を図るための措置を講じていただきたい。 <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗対策の拡大と屋守事業などの仲介事業を市の事業として行うこと 	<p>盛岡公共職業安定所や関係機関と連携し雇用の促進を図るとともに、岩手労働局等が主催した「障がい者雇用関係情報交換会並びに障がい者就職相談会」に参加し、障がい者の雇用促進に努めております。</p> <p>なお、離職率の調査につきましては、盛岡公共職業安定所でも調査していないことから、調査の予定はありませんので、御理解願います。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部企業立地雇用課）</p> <p>公共事業、雇用対策など国の経済対策に迅速に対応するとともに、住宅リフォームに対する助成など市単独事業の実施により市場の拡大が図られるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部商工課）</p> <p>現在、空き店舗対策は、中心市街地活性化基本計画の一事業として位置づけ、中心市街地エリアで空き店舗を活用し、新たに開業される方に改装費の一部助成を行っているところですが、まずは盛岡市の顔とも言うべき中心市街地内の空き店舗を対象としており、現段階では適用範囲の拡大は考えていないものでございます。</p> <p>なお、空き店舗対策は、各個店への支援もさることながら、商店街としての魅力向上も重要な要素の一つであることから、市内全域の商店街等を対象としたコンサルタントや講師の派遣を行っているほか、盛岡市商店街連合会を経由したイベント支援、街路灯電気料支援、情報発信などを行っているところであります。</p> <p>次に、家守事業などの仲介事業についてですが、民間活力による事業運営が望ましいと考えますが、行政として支援できる場所があるか研究してまいります。なお、民間事業者が実施している家守事業につきましては、中心市街地活性化基本計画の一事業として位置づけているところでございます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部商工課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新事業創出支援センターの家賃の軽減し、空室がないよう努められたい。 	<p>新事業創出支援センターの使用料につきましては、月額㎡当たり 800 円と市内相場と比較しますと低廉に設定されております。現在、指定管理者である産業社会研究会経営者革新会議と連携しながら研究開発型企业等に当該センターの情報を提供するとともに、入居企業の確保を進めており、今後も引き続き努力してまいりたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部企業立地雇用課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 買物難民対策を実施されたい。 	<p>日常の買物に不便を感じている方々への対応についてですが、現在、地元町内会と連携し、御用聞きや移動販売車により実証実験を実施し、お住まいの方々からのアンケート調査を行っているところであります。引き続き、現状を把握しながらその対策を検討してまいりたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部商工課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規の企業誘致を図られたい。 	<p>新規の企業誘致につきましては、依然として厳しい経済状況にあり、苦戦を強いられておりますが、新規立地に向けて数社の企業と交渉を継続しているほか、新たな誘致対象となりうる企業の絞り込みを行っており、今後の新たな企業誘致へ結び付けていきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部企業立地雇用課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為の対策を講じられたい 	<p style="text-align: center;">(都市整備部が回答することで確認済み)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 玉山区を含む北東部地域の振興の為、工業団地の整備を促進されたい。 	<p>玉山区を含む北東部地域の振興は、当市のバランスのとれた発展を図る上からも重要であると認識しており、玉山区内における工業団地建設を促進するため、団地候補地の基礎調査や当該候補地の基礎資料を作成してきたところです。現在、立地企業の掘り起こしに取り組んでいるところであり、厳しい経済情勢が続いておりますが、今後も工業団地建設の具体化に向けて、さらに努力してまいりたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部企業立地雇用課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光における二次交通（バス、タクシー）利用促進策を講じられたい。 	<p>J R 東日本や旅行会社の企画商品として、観光の目的地などでバスやタクシーを低料金で利用できるものがありますが、今後も観光客のニーズに対応した商品開発を旅行会社などに働きかけるとともに、新規路線の可能性を含めた検討などをバス・タクシー会社をお願いしてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部観光課）</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧外山御料牧場を示す看板を跡地に設置していただきたい。 	<p>外山・藪川の歴史につきましては、一里塚や御料牧場など広く市民の皆様にご存知のことと存じております。旧外山御料牧場跡地に看板設置をとのことにつきましては、看板設置も含め、今後、地域の方々とともに御料牧場やその他の歴史遺産を地域振興に結びつける活用方法について、協議・研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（玉山総合事務所産業振興課）</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 賢治・啄木を生かした観光拠点を整備されたい。 	<p>宮沢賢治と石川啄木につきましては、その足跡や市内のゆかりの地などを観光マップやガイドブックなどで紹介しておりますほか、平成18～22年度に実施した「啄木の郷観光ルート整備事業」では、啄木や玉山区の自然をテーマにした観光ルートを設定し、観光案内板や誘導板の整備などを行いました。今後も、「石川啄木記念館」や「啄木新婚の家」「もりおか啄木・賢治青春館」などを核に、賢治・啄木を生かした観光の振興に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部観光課）</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> つなぎ温泉の活性化を図られたい。 	<p>つなぎ温泉の活性化に向けて、つなぎ温泉観光協会の活性化事業への支援を行っており、平成22年度は県の補助金を活用し、仙台圏や首都圏向けの広告宣伝、蛍鑑賞会の開催、小岩井農場や鶯宿温泉との共同企画事業などが行われました。今後も同温泉の活性化と集客増加、観光地としての魅力の向上に向けて支援してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部観光課）</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 東北の夏祭りを世界に宣伝していただきたい。またこの時期東北各地を回遊できる周遊 	<p>東北の主な夏祭り開催地の商工会議所が連携し、平成22年2月に「東北夏祭りネットワーク」が結成され、首都圏で共同キャンペーンが行われるなど、情報発信力が強化さ</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>キップを発行するようJRに要望されたい。</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 文化観光パンフレット作成やポスターを全国的に配布していただきたい。</p>	<p>れたところであり、今後も海外の旅行博覧会やイベントへの参加などを通じて、宣伝に努めてまいりますほか、東北の夏祭りを回遊する旅行商品につきましても、既に旅行会社などが商品化しておりますが、観光客のニーズに対応した魅力ある商品の開発などを旅行会社などに働きかけてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ いしがきミュージックフェスティバルの運営費の総額を増額されたい</p>	<p>観光パンフレットやポスターにつきましては、当課をはじめ市役所の各課が関係するイベントや会議だけでなく、関係機関や観光団体などが関係するイベントや会議などにも提供しておりますほか、国内外で開催される旅行博覧会やキャンペーンなどへの提供や、インターネットによる請求なども増えており、国内に限らず、世界に向けて観光PRに努めているところであります。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光課)</p> <p style="text-align: center;">(都市整備部が回答することで確認済み)</p>
<p>【教育委員会関係】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 石川啄木記念館の活動を推進するために助成策を講じられたい。</p>	<p>財団法人石川啄木記念館の活動につきましては、平成23年度も引き続き運営費について補助金助成を行い、石川啄木の顕彰活動を支援してまいります。また、平成24年度が啄木没後100年を迎えることから、その記念事業の検討とあわせて支援の充実を図りたいと存じます。</p> <p>その他運営上の課題につきましても助言・指導等を行い、財団法人石川啄木記念館が自立した運営を行えるよう支援してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部ブランド推進課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 「アーティスト・イン・レジデンス」及び「まちなか美術館」に関する研究</p>	<p>「アーティスト・イン・レジデンス」及び「まちなか美術館」については、引き続き研究をしてまいりたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部ブランド推進課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>◎農林部 【農林部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生に農業教育を実施していただきたい。 ・ 日戸地区に生活改善センターを整備されたい。 ・ 市の民有林の整備に市独自の公的助成を実施していただきたい。 ・ 農業の流通販売ルートを整備に努められた 	<p>小学生を対象とする農作業体験は、食育、地産地消や農業全般への理解を深める観点からも有意義であると認識しております。</p> <p>平成20年10月に策定した食育推進計画の指標として「農作業体験を実施する小中学校数」を設定し、実施校の拡充に取り組んでいるところでございます。</p> <p>平成21年度は市立小学校46校のうち33校、市立中学校24校のうち13校が田植え体験、野菜栽培、酪農体験などを実施しております。</p> <p>今後も引き続き、教育委員会等関係機関や団体、地域の農業者の方々とも連携を深めながら農作業体験の機会拡充に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p> <p>日戸地区には、昭和46年度に玉山生活改善センターが設置され、玉山地区公民館や市役所玉山出張所との併用施設として幅広く利用されてきたところですが、今年度、玉山地区公民館が新たに建設されたことに伴い、その機能は新公民館に移行し、地元住民の活動の拠点として活発に活用されております。</p> <p>生活改善センターにつきましては、施設の老朽化に伴い、利用頻度が大幅に減少していることから、地元の意向を踏まえて存廃について検討してまいりたいと存じており、新たな生活改善センターの整備は計画していないところでございます。</p> <p style="text-align: right;">（玉山総合事務所産業振興課）</p> <p>現在、森林適正管理推進事業において、作業内容にもよりますが、国・県の補助が68%あり、ほかに市単独費により除間伐、枝打ち、再造林に対し事業費の9%相当の市独自助成を行っており、併せて77%の助成となっております。また、間伐材を搬出利用した場合は、さらに別途1,000円/m³を助成しております。</p> <p>なお、来年度につきましても、同様の助成事業を継続してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部林政課）</p> <p>農産物の流通につきましては、消費者ニーズの多様化に伴い、従来の中央卸売市場中</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>い。街中に直販所や「まちなかやおや」さんの開設を望む。</p>	<p>心の形態からスーパーや外食産業等の大口需要者による市場外流通が増加しております。一方では、食に対する安全・安心志向の高まりとともに消費者と生産者との顔の見える「農産物直売所」での販売が増加しており、市では「地産地消」の中核として位置づけ、農家所得の向上に寄与するよう直売所の活性化を図ることとしております。</p> <p>街中への直販所開設につきましては、今年11月サンビルにオープンした産直「まちなかのおかさんさん広場」や昨年オープンしたクロステラス「賢治の大地館」など民間事業者による出店が行われておりますことから、市といたしましては現在とり進めている「産地直売所活性化対策事業」を通じて、既存産直施設の運営充実に支援してまいりたいと考えております。 (農林部農政課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業研究機関と連携し、新たな地場野菜、地場果実の育成に努められたい。そのための研究費の助成を図られたい。 	<p>農産物の収量や食味向上、省力化等による安定的生産の確保を図るため、品種改良や気候風土に適した独自品種の開発等は、極めて重要と考えております。</p> <p>試験研究機関が国や県の機関であることから、直接的な市からの研究費の助成は考えておりませんが、今後、より一層試験研究機関と情報交換するなど連携を深めるとともに、農業改良普及センターや農業協同組合等と研究成果の導入などに努めてまいりたいと存じます。 (農林部農政課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 民有地や住宅地と接する山林の伐採や手入れの指導を願いたい。 	<p>手入れの遅れている森林は、強風や大雪による倒伏などの被害を受けやすいことから、健全な状態での育成が求められております。特に住宅地等に隣接している場合は、家屋等への二次的な被害の恐れもありますので、森林の育成方法等について、ホームページ等で周知するとともに随時所有者や地域からの御相談に応じてまいりたいと存じます。 (農林部林政課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地の活性化を図られたい。 	<p>中山間地域は、農業生産、自然環境保全、水源涵養、景観等様々な面において重要な役割を担う地域であることから、砂子沢地区のアロニアや藪川地区の行者にんにくや短角牛・そばなど、その地域に合った農畜産物の振興を図り安定的・持続的な農業生産活動の維持・実現に取り組んでまいります。また、中山間地域直接支払制度を活用し生産性の向上や担い手の育成・定着を促し、集落の活性化に努めてまいりたいと存じます。 (農林部農政課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【中央卸売市場】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の市場の姿を早期に市民に示されたい。 ・基金の状況や手数料収入などの実態をわかりやすく広報されたい。 ・他市場の改革成功例を取り入れ市場の活性化に取り組んでいただきたい。 	<p>本年3月に設置された市場経営検討部会において、市場全体を一つの経営体としてとらえた経営戦略や市場形態について、第9次卸売市場整備基本方針を踏まえながら、協議検討しておりますことから、当部会での検討が終了後、早期に公表いたします。</p> <p style="text-align: right;">（中央卸売市場業務課）</p> <p>基金等の経営実態については、市民に市場に対する理解を深めていただくことが重要と認識しておりますので、施設見学会や体感ツアー、市場まつりなどの機会をとらえて、PRに努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（中央卸売市場業務課）</p> <p>市場活性化につきましては、これまで推進してまいりました「市場活性化ビジョン」のほか、市場経営検討部会での検討結果や他市場の事例を踏まえながら、引き続き場内関係者一丸となって取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（中央卸売市場業務課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【建設部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・市営青山アパートの早期建て替えを実施されたい</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・生活道路の計画的な整備・修繕を実施されたい</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・市道上田深沢線に自転車専用道を整備して頂きたい</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・市道上田深沢線の街路樹を低木に切り替えていただきたい</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・歩道における幅員の確保と街路樹設置の見直しを図られたい</p>	<p>市営住宅の建て替えにつきましては、現在事業を実施している夏間木第1団地が、平成23年度に事業を完了する予定となっており、その後、老朽化の進んでいる青山三丁目アパートの建替え工事について総合計画に位置づけるよう努めているところでございます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部建築住宅課）</p> <p>生活道路の修繕につきましては、道路パトロールによる損傷箇所等の早期発見に努めるとともに、市民からの損傷状況情報提供を受けた場合にも迅速な現地調査とその対応に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p> <p>平成21年度に策定した「自転車走行空間整備計画」において、上田線として、盛岡三高から市中心部までをモデル地区として、ブルーゾーンの設置を位置付けたところであり、岩手大学脇の市道本町通二丁目上田四丁目線について、平成23年度にブルーゾーン整備に着手し、平成25年度の完成を目指すこととしております。上田深沢線につきましても整備計画に位置付けたところであり、自転車走行空間のネットワーク形成に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>街路樹の高木から低木への切り替えにつきましては、多額の経費を要しますことから全線的な実施は困難でございますが、高木が何らかの支障を及ぼしている場合は個別の対応を検討させていただきたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p> <p>歩道は歩行者の交通量や道路のネットワーク、地域の状況及び利用形態等を考慮し、必要とされる幅員で整備することとしております。</p> <p>また、街路樹は都市景観の向上や緩衝機能等の役割があり、設置にあたりましては歩道幅員と植樹樹の幅を考慮し、歩行空間等に支障のない場合に限り整備するように検</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 4 ・ 中心市街地における使い易い駐輪場の増設を図られたい</p>	<p>討をしてまいりたいと存じます。</p> <p>(建設部道路建設課)</p> <p>市では、平成20年4月1日施行の「盛岡市自転車の安全利用及び利用促進並びに自転車等の放置防止に関する条例」を受け、平成20年度に大通地区にパーキングチケット等を活用した駐輪場を3箇所設置したところです。</p> <p>今後も、商店街や事業所の協力をいただきながら、放置禁止区域の拡大も視野に入れ、駐輪場の整備に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>(建設部交通政策課)</p>
<p>P 4 ・ 梨木町上米内線の工事促進を図られたい</p>	<p>都市計画道路梨木町上米内線につきましては、既に、国道4号から県立中央病院南西交差点西側までの約700mについては、平成17年3月に完成しております。</p> <p>現在、上田側と梨木町側から用地取得、建物移転補償等を進めているところであり、21年度末の事業費ベースで進捗率は約45%となっております。</p> <p>今後におきましても、引き続き重点的に整備を進めることとしており、JR山田線梨木町踏切を含む残りの区間についても早期に全線供用させるよう努力してまいりたいと存じます。</p> <p>(建設部道路建設課)</p>
<p>P 4 ・ 向中野安倍館線明治橋南詰の早期拡幅を実施されたい</p>	<p>都市計画道路向中野安倍館線の仙北一丁目明治橋南詰の整備につきましては、事業主体の岩手県により平成19年度から事業着手し、用地取得及び物件移転補償等を進めていると伺っております。</p> <p>市といたしましても、様々な機会をとらえながら、岩手県に対し早期完成を要望してまいりたいと存じます。</p> <p>(建設部道路建設課)</p>
<p>P 4 ・ 11月からの除雪を実施されたい、また高齢者にやさしい除雪体制を実施されたい</p>	<p>11月からの除雪の実施につきましては、委託業者がレンタル等で用意をする除雪機械の確保等の観点から一律的な対応は困難ですが、万が一、道路交通に著しい障害を及ぼす降雪があった際にはその都度対応してまいりたいと存じますのでご理解願います。</p> <p>高齢者にやさしい除雪体制につきましては、今年度も昨年度より車道を20km、歩道</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・ 田沢湖線前潟駅の早期着工を図りたい/IGR下田駅の早期着工</p>	<p>を15km延長し、車道1,393km、歩道308kmを除雪計画路線としているところですが、機械除雪による早期交通確保の観点から個別の間口あけ等の対応は困難ですので市職員による福祉除雪等をご活用いただきたいと存じます。</p> <p>なお、高齢者にやさしい除雪体制の構築につきましては、小型除雪機貸し出し事業をはじめとした市民協働による除雪体制のさらなる充実が不可欠と考えられますことから、今後も市民との連携を図る各種施策の推進に努めてまいりたいと存じます。 (建設部道路管理課)</p> <p>田沢湖線前潟駅につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取り組みとして市総合交通計画ともしりおか交通戦略にその設置可能性の検討を位置付けているところであり、近年、周辺の市街化が進行していることから、昨年度、新駅設置可能性調査を行っており、今後、その結果を踏まえながら具体化に向け、取り組んで参りたいと存じます。</p> <p>また、IGR下田駅につきましても同様に市総合交通計画にその設置可能性の検討を位置付けておりますが、もしりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら検討してまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・ 仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図りたい</p>	<p>岩手飯岡駅と仙北駅間の新駅の設置につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取り組みとして市総合交通計画に新駅設置の可能性の検討を位置付けておりますが、もしりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら検討してまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・ 山田線の夕方時間帯の増発を早急にされたい</p>	<p>「盛岡市・JR東日本行政連絡会」等を通じて今後も要望してまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・ 山田線を都市鉄道として活用されたい。また、そのために市内にプロジェクトチームを設置されたい</p>	<p>昨年度に山田線の需要について検討を行っており、今後、この結果を踏まえながらJR東日本と相談してまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・東北本線の活性化（IGRと相互乗り入れ）や701系電車に転換クロスシートの設置，増結を要望されたい</p>	<p>相互乗り入れにつきましては，事業者間の費用負担の課題があると伺っております。また，転換クロスシートにつきましては，JR東日本からは，701系電車は，朝夕の通勤通学の混雑時にできるだけ多くの方に乗車いただき，スムーズな乗降ができるようにロングシートとしており，保有車両を最大限活用している現状では，混雑時と日中を区別して運用することが困難なため，転換クロスシート化，増結は難しい旨伺っております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・仙北町駅橋上化の早期実現の調査費の予算化を実施されたい，またエレベーターの先行設置を実施されたい</p>	<p>仙北駅橋上化と自由通路へのエレベーター設置につきましては，整備に多額の費用やJR東日本との費用負担などの課題もあり，現在国において，交通基本法とそれに基づく補助制度の改定が検討されていることから，これらの動向を注視するとともに，整備費の軽減方策なども含め，引き続きJR東日本と相談してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・自転車レーンの連続した整備並びに交差点・路側帯の整備を促進されたい</p>	<p>昨年度策定いたしました，自転車走行空間整備計画に基づき，高校の立地等により自転車利用が多い，上田方向や仙北方向において，国や県，関係機関の協力もいただきながら，順次、整備に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・山田線の踏切信号機の設置（三つ割，山岸，梨木町）</p>	<p>踏切信号機につきましては，JR東日本管内で事例が無いこと，鉄道技術研究所等での安全性への十分な検討が必要なこと，事故が発生した場合の責任等の課題があり，設置は困難な状況と伺っております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・タクシーの利用促進策を講じられたい</p>	<p>タクシーの利用促進につきましては，本年7月に盛岡圏において「盛岡交通圏タクシー事業適正化・活性化協議会地域計画」が策定され，事業の適正化・活性化に取り組むこととなっておりますことから，計画の具体化に合わせて，地域住民の移動交通手段確保や公共交通の課題の視点で「盛岡市地域公共交通会議」等を通じて，タクシーの公共交通としての活用について，検討してまいりたいと存じます。</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・バス停の200メートルおきの設置（増設）と全バス停へのベンチ設置</p>	<p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>バス停の設置(増設)につきましては、交差点やカーブ等からの距離、交通量の多い路線におけるバスベイの設置等、安全性確保の視点での公安委員会との協議や沿線土地所有者のご理解が必要でございます。また、ベンチにつきましては、盛南地区で取組んでおりますが、設置空間の確保の課題もありますことから、バス停上屋設置と合せるなど、地元の協力も頂きながら、今後とも取組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・上田深沢線の黒石野中学校入口から学校に至るまでの全面舗装をお願いしたい。 （アメリカフウの成長により舗道にひび割れを起こしている上、見通しが悪くしばしば接触事故が起きている。抜本的な対策を講じられたい。）</p>	<p>ご要望区間につきましては、平成22年3月と7月の2回にわたり、総延長約330m区間のアスファルト舗装の打ち換えによる全面舗装補修を実施いたしました。今後も道路パトロールを行いながら、損傷箇所等が確認された際には必要な対応に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・花巻空港の活性化と合わせて格安航空会社の就航を要請されたい</p> <p>【都市整備部関係】</p>	<p>「岩手県空港利用促進協議会」等を通じて要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・新駅設置により道明地区土地区画整理事業を促進されたい</p>	<p>岩手飯岡駅と仙北駅間への新駅設置につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取り組みとして市総合交通計画に設置可能性の検討を位置付けておりますが、もりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら、検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>事業費の確保が厳しい状況ではございますが、道明地区の市街化を促進させるため、土地区画整理事業の整備スケジュールに沿った事業費の確保に努め、効率的な整備の促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部盛岡南整備課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為の対策を講じられたい 	<p>本市のまちづくりの目標は、総合計画の基本構想における世界に通ずる「元気なまち盛岡」の実現を目指しており、この目標を踏まえた都市形成の進め方は、周辺の丘陵地や森林を保全し、中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地の充実を図るとともに、適切な機能分担に基づき、現都心から盛岡駅西口地区及び盛岡南地区において連続的な都心を形成し、その周辺には住宅地や農用地を配置することにより、県都及び北東北の拠点都市としての施策をバランスよく実施しているところであります。</p> <p>また、各地域におけるまちづくりにつきましては、ワークショップ等を踏まえて策定した都市計画マスタープラン地域別構想に基づき、各地域のまちづくりの目標を定め、具体的施策の実施に努めております。</p> <p>さらに、各地域のまちづくりにつきましては、まちづくり懇談会等を通じて地域の皆様との話し合いを行なうとともに、地域住民の方々による自主的なまちづくり活動に対して支援しているところであり、今後とも、市民協働の取り組みを行ないながら、本市のまちづくりを進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> いしがきミュージックフェスティバルの運営費の総額を増額されたい 	<p>いしがきミュージックフェスティバルにつきましては、「民意の活動とアイデア」から発展した事業として、盛岡城跡公園を中心に幅広い年齢層の人々に愛され、今年で第4回の開催となり、年々来場者数が増え、交流と賑わいを取り戻す起爆剤となっております。</p> <p>現在、当市で進めている中心市街地活性化計画や「お城を中心としたまちづくり計画」の中に位置付けされた市民協働による大変有意義なイベントの一つとして認識しておりますが、当課に配分される予算の状況から判断しますと、今年度と同額程度と考えております。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部公園みどり課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・桜山神社周辺の再開発には、合意形成を前提として実施して頂きたい</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・内丸緑地を県から購入し整備されたい</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・人口減少時代に即した都市計画に修正願いたい</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・松園団地や湯沢団地などの団地の活性化策を講じられたい</p>	<p>桜山神社周辺のまちづくりにつきましては、たたき台としての市の提案に捉われることなく地域との合意形成を経て進めることで、協議の場の設定を申し入れておりますので、その趣旨に沿って進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部公園みどり課)</p> <p>内丸緑地は、官公庁街の緑地水準を確保するために整備された緑地であり、現在は、県により適正に管理されておりますが、「お城を中心としたまちづくり計画」において、近接する大手先（桜山神社参道）地区と一体化を図りながら情報の発信や憩いの場として活用することとしておりますので、取得については困難であります。利活用という観点から県と協議して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部公園みどり課)</p> <p>盛岡市総合計画や盛岡市まちづくり研究所、岩手県が定めた盛岡広域都市計画区域マスタープラン等におきまして、本市の将来人口は減少すると予測されております。</p> <p>また、昨年度見直しを行いました「盛岡市都市計画マスタープラン」におきましても、人口減少社会の到来を受け、市街地の周辺部への拡大を規制するとともに効率的で機能的な土地利用を基本としたコンパクトな市街地の形成を図ることし、それに合せて、コミュニティの保全や地域の特徴を活かしたまちづくりなどを行うこととしております。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p> <p>松園団地や湯沢団地などの郊外における団地におきましては、開発からの年数経過に伴い、少子高齢化や人口減少や空き地、空き家の課題が生じてきていることから、地域の皆様との話し合いを行いながら、用途地域の見直しや公共交通利用促進などを行ってまいりました。</p> <p>また、県立大学との共同研究や地域でまちづくりに取り組む多様な団体との意見交換会などの開催や、交流サロン、地域体験居住などの試み、NPO法人による調査を行うとと</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: center;">P 4</p> <p>・都南中央第三地区土地区画整理事業の促進を講じられたい。</p>	<p>もに、「ふるさと団地の元気創造推進協議会」において全国7都市と内閣府による実務者会議を行い、郊外団地の活性化の政策について国に対して提案を行ってまいります。さらに、庁内においても「盛岡市郊外住宅地活性化検討会」を設立し、郊外団地の活性化に向けた方策の検討を全庁的に進めているところであり、平成23年度も継続して取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>
<p style="text-align: center;">P 4</p> <p>・新駅設置により道明地区土地区画整理事業を促進されたい。</p>	<p>本事業につきましては、地元等から要望の多い都市計画道路岩手飯岡駅三本柳線の歩道整備を優先に家屋等の移転補償や宅地及び上下水道、水路の整備等を進めております。</p> <p>平成22年度末の当該路線の歩道整備状況は、両側合わせて全延長2,763mのうち、暫定整備区間を含め1,672mの歩道が完成予定であり、約60.5%の整備率となる見込であります。残りの区間につきましては、住宅密集部のため、測量調査や家屋移転を行いながら、面的な整備と用地空けを進め、歩道を整備してまいります。</p> <p>なお、全体事業の進捗率は、平成22年度末の事業費ベースで約21.9%となる見込みであり、事業費の確保が厳しい状況ではございますが下水道等の他事業との調整を図りながら、順次、家屋移転や造成工事等を進め、権利者に公表している整備スケジュールに従い効率的な整備の促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部盛岡南整備課)</p>
	<p>岩手飯岡駅と仙北駅間への新駅設置につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取り組みとして市総合交通計画に設置可能性の検討を位置付けておりますが、もりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら、検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p> <p>事業費の確保が厳しい状況ではございますが、道明地区の市街化を促進させるため、土地区画整理事業の整備スケジュールに沿った事業費の確保に努め、効率的な整備の促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部盛岡南整備課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・公園遊具の撤去について再考されたい</p>	<p>公園の遊具につきましては、老朽化等に対応する改修，更新費用を確保することが困難な場合は，安全に配慮しやむを得ず，撤去せざるを得ない状況も生じておりますが，撤去する場合は，地元と協議・相談しながら，必要最小限の遊具が確保されるよう配慮することとしておりますので，撤去後の遊具数が2～3箇所と少なくなる公園につきましては，優先的に遊具を更新するよう取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部公園みどり課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・土地区画整理事業における保留地処分の徹底されたい</p>	<p>区画整理事業の保留地処分は，近年の景気の低迷や新設住宅着工戸数の減少などから厳しい環境にあると認識しておりますが，市では，庁内関係課による土地活用プロジェクトを立ち上げて対応するとともに，広報や「ウェブもりおか」での紹介や公募，「盛岡デー・イン東京」や「住まエネフェスタ」等のイベントと連携したPR，市内ハウスメーカー等への情報提供，事業地区内アパートへのチラシ投げ込み等，総合的な販売促進活動を行っているところです。</p> <p>平成22年度には，盛岡駅西口地区及び浅岸地区の事業終了に伴い，土地活用の取組みを強化するため，未利用市有地の土地処分事務を一元的に行う組織・財産活用推進室が総務部管財課内に設置されましたので，さらに積極的な販売に努めてまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部市街地整備課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・盛岡南公園の南側敷地（草むら部分）をスポーツランドとして整備されたい</p>	<p>当該地のスポーツランドの整備につきましては，北側隣接地の整備時期に併せて検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部公園みどり課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【環境部】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 覆馬場の改修を早期に実施されたい。 	<p>青山二丁目の旧覆練兵場につきましては、平成17年に取得して以来、地元町内会の代表や学識経験者等で構成する活用懇話会等での御意見を踏まえ、平成20年8月には整備基本構想を策定したところです。</p> <p>この構想を基に、国の景観・歴史的環境形成総合支援事業を導入して整備を進めることとして、平成21年度は実施設計等を行い、22年度と23年度で工事を行う計画としておりましたが、23年度から国の当該補助事業が一旦廃止とされたことから、23年度は社会資本整備総合交付金事業の採択を目指し23年度内の工事完成を予定しております。ただし、事業採択等関係機関との協議調整によっては当初予定の事業スケジュールに変更が生じる可能性があります。</p> <p>なお、平成22年度は景観・歴史的環境形成総合支援事業により旧覆練兵場本体の一部の改修工事に着手いたします。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部景観政策推進事務局）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 高松の池の浄化につとめホタルの里づくりをすすめられたい 	<p>高松の池の浄化につきましては、旧盛岡競馬場跡地から流入する箇所において平成20年度において浄化機能を有する沈砂池を設けたほか、平成21年度にはヨシ原を經由して自然流下による浄化する方法などに取り組んでおります。</p> <p>また、ホタルの里づくりにつきましては、市民団体等による取り組みがなされておりますので、浄化策を含めて可能な範囲で支援してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部公園みどり課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部に関する要望】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・旧外山御料牧場を示す看板を跡地に設置していただきたい</p>	<p>外山・藪川の歴史につきましては、一里塚や御料牧場など広くし市民の皆様にご存知いただくことも必要であると存じております。旧外山御料牧場跡地に看板設置をとのことににつきましては、看板設置も含め、今後、地域の方々とともに御料牧場やその他の歴史遺産を地域振興に結びつける活用方法について、協議・研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所産業振興課)</p>
<p>【農林部に関する要望】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・日戸地区に生活改善センターを整備されたい。</p>	<p>日戸地区には、昭和46年度に玉山生活改善センターが設置され、玉山地区公民館や市役所玉山出張所との併用施設として幅広く利用されてきたところですが、今年度、玉山地区公民館が新たに建設されたことに伴い、その機能は新公民館に移行し、地元住民の活動の拠点として活発に活用されております。</p> <p>生活改善センターにつきましては、施設の老朽化に伴い、利用頻度が大幅に減少していることから、地元の意向を踏まえて存廃について検討してまいりたいと存じており、新たな生活改善センターの整備は計画していないところでございます。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所産業振興課)</p>
<p>【建設部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備及び水路の整備をされたい。</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・市道日戸柴沢線日の出橋の改良（拡幅）を実施されたい。</p>	<p>ご要望の市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備及び水路の整備につきましては、道路維持管理事業の中で、損傷等の度合いや緊急性等を判断のうえ、待避所の設置及び水路の改修等に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所建設課)</p> <p>ご要望の市道日戸柴沢線日の出橋の改良（拡幅）を実施につきましては、市道日戸柴沢線1号橋のことと存じますが、道路維持事業の中で改修に向け取り組む事とし、まずは、現地調査等を実施する予定としております。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所建設課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【上下水道局】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 随意契約を見なおし競争原理の導入を凶らきたい ・ 人口や使用量など長期的な視点に立った水道供給体制や浄水場整備体制を作っていただきたい ・ 下水道事業における老朽施設の計画的な更新を願いたい ・ 市民負担をおさえられたい 	<p>上下水道局では、平成22年4月から契約事務を市長内部部局に一元化し、競争入札を原則として入札契約事務を実施しております。</p> <p>競争原理の導入につきましては、災害等による応急工事、狭小な工事、老朽施設等の設備・機器等の補修・修繕工事など、競争入札になじまない場合や、競争が成立しない場合等に随意契約としておりますが、これら以外の一般的な工事については、競争原理に沿った契約を実施しているところであります。</p> <p>今後におきましても、可能な限り競争原理に即した入札方法の導入に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（上下水道部水道管路課，浄水課，下水道整備課，下水道施設管理課）</p> <p>盛岡市の水道事業における長期的な視点に立った施設整備の方向性につきましては、平成36年度を目標年次とする「もりおか水道施設整備構想」に示しており、具体的な整備計画につきましては「新盛岡市水道事業基本計画後期実施計画」に位置づけながら順次整備を進めており、人口や水需要の動向などを考慮しながら予算措置してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（上下水道部みず管理課）</p> <p>更新の計画につきましては、平成21年度に「盛岡市下水道施設維持管理方針」を策定し、現在は管路施設の調査を進めているところであり、この調査結果を基に23年度には長寿命化計画を策定し、24年度には国に同意申請を行う予定としており、この後、計画的に進めて参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（上下水道部下水道整備課）</p> <p>上下水道事業につきましては、水道事業は水道料金、下水道事業は下水道使用料で事業を行っておりますが、社会経済情勢の変化により水需要が伸び悩む中で、施設の老朽化に伴う更新事業や改良事業などの必要な財源を確保するため、民間委託などによる更なる効率化や業務の見直しを推進するなど、経営の健全化に向けた経費節減に取り組み、市民負担を極力抑えるように努めて参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（上下水道部総務経営課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【教育委員会】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・学力の一層の向上策を講じられたい</p> <p>・小中，中高連携の強化を図っていただきたい</p>	<p>学力向上につきましては、市教育委員会として重点課題であると考えております。学校では、全国学力・学習状況調査や県学習定着度調査等の結果から児童生徒の学力実態の分析をしたり、校内授業研究会を通して授業改善を図りながら、学力の向上に努めております。市教育委員会では、教員の指導力の向上を図るために、各校の校内研究会への指導主事の派遣、研究指定校による公開研究会の開催を行っておりますし、平成21年度に立ち上げた「盛岡市学力向上対策委員会」において、学力向上に係る具体策を検討し、盛岡市として統一した取組を行っております。また、教育研究所では、授業改善を図るために、学力実態の把握と分析、効果的な学習指導法の研究、研修会や公開講座の開催等を行っております。今後も、各学校と教育委員会が連携しながら、児童生徒の学力向上に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p> <p>小中連携につきましては、盛岡地域生徒指導研究推進協議会の中学校区連携活動事業として、市内25中学校区(附属小中を含む)に対し、地域における児童生徒の健全育成と環境浄化を活動の目的とし、充実を図るよう指導しております。各中学校区では、連絡会議の開催、小中合同によるボランティア活動やスポーツ交流、教員相互の授業参観などに取り組んでおります。</p> <p>次に中高連携につきましては、盛岡市立高等学校教諭1名を「高等学校教育専門指導員」として兼任発令を行っております。具体的な活動として、市立の全中学校を訪問し、市立高等学校に在学している各中学校出身者の学業や生活の様子等について報告を行うとともに、次年度の入試に係る基本方針などの進路情報を説明しながら、中高の連携を図っております。</p> <p>また、市教育委員会では、小中高等学校の生徒指導主事を対象とする会議を年2回開催し、PTAや主任児童委員などを交えながら情報交換を行い、児童生徒の健全育成に係る共通理解を図る機会としております。</p> <p>今後も、小中・中高連携の強化に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>・小学校中学校の統廃合に着手していただき、新しい学校像を作っていただきたい</p>	<p>盛岡市小中学校の統廃合につきましては、平成21年4月に盛岡市小中学校適正配置基本方針を定め、昨年度と今年度で、基本方針に関する各小中学校の状況調査、各町内会との意見交換等を実施してきております。平成23年度におきましては、「子どもたちにとって、よりよい学校教育環境」を実現するため、基本方針及び状況調査等を基に、小中学校の適正配置計画を策定することとしております。あるべき学校像についても、学校、地域、保護者等の意見を十分に聴取し、適正配置計画の中で検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学務教職員課）</p>
<p>・すべての小中学校を30人学級にし、また教員の加配をしていただきたい</p>	<p>学級編制や教職員の配置につきましては、国の基準により県が定めることになっておりますことから、今後とも機会をとらえ、定数改善について国や県への要望に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学務教職員課）</p>
<p>・中学校の部活動にかかる費用を助成していただきたい</p>	<p>中学校のクラブ活動費の支援につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる生徒のうち、国が支援を行う要保護生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給してきております。要保護者に準ずる程度に困窮している者の準要保護生徒に対しては、国の制度に準じながら各市区町村独自で判断し支給することとされておりますので、当市では、平成23年度からの援助実施に向け検討しているところです。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学務教職員課）</p>
<p>・学校司書の配置をしていただきたい</p>	<p>学校図書館法により、平成15年度から12学級以上の小・中学校に司書教諭の配置が義務づけられており、市内には、児童生徒の読書活動の推進や図書館運営の充実のため、小学校27校、中学校11校に司書教諭が配置されております。岩手県教育委員会では、27学級以上の小学校、22学級以上の中学校に、専任司書教諭を配置することとしており、平成22年度におきましては、市内で該当する小学校1校に1名が配置されております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学務教職員課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>・中央公民館の旧南部資料館の後に盛岡市立美術館を整備していただきたい</p>	<p>郷土資料展示室の後利用につきましては、2度にわたる市民ワークショップや、パブリックコメント等を実施し、後利用計画案を策定しているところであります。活用案では、郷土資料展示室の展示機能を活かし、企画展示室として活用することとし、企画展示室としての主な利用方法のひとつとして市所蔵の美術品の企画展を年2回程度行う計画としております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会生涯学習課・中央公民館）</p>
<p>・市立図書館の早期整備について教育委員会の考え方を示して頂きたい</p>	<p>市立図書館の整備につきましては、抜本的な改修や改築が必要であることから、盛岡市総合計画実施計画に位置づけるよう引き続き努力してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会生涯学習課）</p>
<p>・市立高校の校舎については、大規模補修を計画的に進めて頂きたい</p>	<p>市立高校の校舎につきましては、市有建築物の保全を目的に策定されている「市有建築物保全計画実施要綱」により、また、校舎の耐震につきましても、「市耐震改修促進計画」に基づき対応しております。</p> <p>今年度におきましては、保全計画の中で優先度が高い、産業振興棟の屋根葺替え工事を実施いたしました。また、産業振興棟、管理等などの水道配管更新工事を実施しております。耐震改修工事につきましては、診断結果を踏まえながら、緊急度、優先度を考慮し、計画的に対応してまいりたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">（市立高校）</p>
<p>・小中高における特別支援学級の充実を期す事</p>	<p>特別支援学級の充実につきましては、現在、小中学校の特別支援学級の全担当者を対象に、新学習指導要領の解説や教育相談の対応等の専門的な研修を行っておりますし、初めて特別支援学級を担当した教員には、悉皆で、教育課程の編成や障がいへの対応等についての研修も行っております。また、各学校の特別支援教育コーディネーター等に対し、校内の就学支援の進め方や個別の指導計画の作成等に係る研修を行うなど、研修体制の整備に努めております。今後も、特別な支援を必要とする子どもたちへの支援等の充実を努めてまいります。なお、市立高校には特別支援学級はありませんが、外部講師を要請しての研修会の開催やスクールカウンセラーと連携しながら個別の対応を行うなど、体制の整備に向け取り組んでいる状況であります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>・教育予算を増やし、老朽校舎整備・プール改修など教育条件整備に努めること</p>	<p>老朽校舎整備・プール改修につきましては、経過年数や老朽化の状況を把握し、計画的に整備するよう努めてまいります。 (教育委員会総務課)</p>
<p>・盛岡に誇りを持てる小中学生を育てるため先人に限らず現在活躍している地元人を紹介して講演を実施されたい</p>	<p>現在各学校では、進路学習や道徳、総合的な学習の時間等に、卒業生や地域で活躍されている方々をゲストティーチャーに招いて、児童生徒に対して講話等を行っております。今後も、地域の教育力を学校教育に導入しながら、盛岡に誇りを持てる小中学生の育成に努めてまいります。 (教育委員会学校教育課)</p>
<p>・情報教育の更なる推進に向けて、LAN構築・指導者育成に努めること</p>	<p>校内LANの整備につきましては、導入時に多額の経費がかかる上、ランニングコストも高額なことから、実現が困難な状況にありますが、低コストでの導入実現に向け、引き続き情報収集するとともに、予算確保に努めてまいります。 指導者研修につきましては、市の教育研究所の公開講座において、コンピュータ操作に係る講座や、県総合教育センター研修指導主事を講師としての情報モラル教育に係る研修講座を開設しながら指導者育成に努めております。 (教育委員会学校教育課)</p>
<p>・部活の活性化と地域型スポーツクラブの育成を図られたい</p>	<p>学校では、部活動の活性化を図るために、各部のキャプテンや部長等を集めて体力向上に関わる講習会の開催や複数の部による合同トレーニングの実施、小中連携した部活動体験の取組等、実態に応じてさまざまな工夫を行っています。 顧問の指導力向上を図るために、岩手県教育委員会では県費負担教員対象に専門的知識及び技術を持たない運動部活動指導者に対する研修として、毎年「運動部活動指導者講習会」を開催しておりますし、岩手県中体連や岩手県高体連、各競技団体でも指導者講習会を開催しております。また、岩手県中体連では専門外の競技を指導する顧問への対応策として、競技種目ごとに段階的な指導方法や練習方法を解説した「運動部活動指導マニュアル」を作成しておりますので、このマニュアルの活用も促しているところであります。 (教育委員会学校教育課)</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>・石川啄木記念館の活動を推進するために助成策を講じされたい</p> <p>・歴史文化施設のフィールドミュージアムに関する市民サポーターの形成</p> <p>・「アーティスト・イン・レジデンス」及び「まちなか美術館」に関する研究</p>	<p>総合型地域スポーツクラブは、市内に4つのクラブが設立されており、その内3つが活動中で、1つは活動を休止しております。また、平成23年度中に新たに1つのクラブが設立予定となっております。設立したクラブは、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじの助成等を受けながら活動を行っておりますが、市といたしましても、講師派遣費の助成を行なうなどして、スポーツクラブの育成に努めております。 (教育委員会スポーツ振興課)</p> <p>【商工観光部で回答】</p> <p>施設運営にあたり市民サポーターは重要なことと認識をしており、指定管理者公募の際の業務仕様書においても、施設の利用から事業活動への参加、さらにボランティア活動などを通じた運営の参加へと、市民参加の活動のあり方を広げるとともに、市民との協働を基盤として、地域振興の原動力となり、市民とともに成長、発展していく、という運営の方針を掲げ公募を行ったところであります。</p> <p>公募時に提出していただいた指定管理者の事業計画書では、事業や運営に市民参画を進めるとともに、NPOや市民活動団体などとの連携による事業展開など、市民との協働を推進していくとしております。</p> <p>市民との協働については、教育委員会といたしましても指導してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会歴史文化施設開設準備室)</p> <p>「アーティスト・イン・レジデンス」は芸術制作を行う製作者を招へいし、滞在してもらいながら作品制作を行うことであり、隣県青森県の国際芸術センター青森や茨城県の「アークスプロジェクト」、山口県の秋吉台国際芸術村、福岡県の「現代美術センター・CCA北九州」等で取り組んでいると存じております。こうした事業は、滞在先が宿泊棟のある美術館であったり、民家の借り上げであったり、また、運営に関しても、県の事業であったり、民間団体への補助であったり、様々な形態で行われております。</p> <p>今後、他の事例等を参考にしながら研究してまいります。</p>

盛岡市議会「改革・みらい」平成23年度予算要望への回答

団体名： 改革・みらい

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・新市営球場の早期着工に向けた対策を講じられたい ・玉山区の渋民運動公園陸上競技場のコンクリート制コースラインを撤去し他の物で整備されたい ・市外からの学生や留学生に対し公営住宅の貸与などを実施して頂きたい ・空き教室の活用を図られたい <p>【市民部】</p> <p>P2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育のマナーアップ促進をされたい 	<p>また、「まちなか美術館」につきましても、先進事例や、岩手県立大学とNPO法人いわてアートサポートセンターによる共同研究の状況等も参考に研究してまいります。 (教育委員会生涯学習課)</p> <p>新市営野球場の整備につきましては、市総合計画において平成26年度までに想定される事業として、野球場の整備の検討が位置づけられておりますので、引き続き整備実施に向けて関係各課と協議を進めてまいります。 (教育委員会スポーツ振興課)</p> <p>渋民運動公園陸上競技場は、新市建設計画運動公園整備事業による陸上競技場としての整備が計画されておりますので、地区住民や関係団体等の意見を伺いながら整備方針を決定してまいります。 (教育委員会スポーツ振興課)</p> <p>【建設部で回答】</p> <p>空き教室の活用につきましては、庁内に設置しております余裕教室活用検討会議で調査検討しながら有効活用に努めてまいります。 (教育委員会総務課)</p> <p>マナーとは「他者を気遣う」という気持ちの現れであり、個人個人が心を鍛え、相手を不快にさせないよう行動することであると存じます。都市化の進行や隣人関係の希薄化により、家庭や地域の教育力が低下し、公共心の欠如、他人を思いやる心や社会貢献の精神の希薄化などが問題となってきましたことから、公民館におきましても、様々な事業の中で、人と人とのつながりを大切にするよう努めてまいります。今後ともこうした取組のほか、様々な機会を捉え、マナーアップに取り組んでまいりたいと考えております。 (教育委員会生涯学習課)</p>